

オ40号

昭和38年1月18日発行

S·H·C 横浜支部

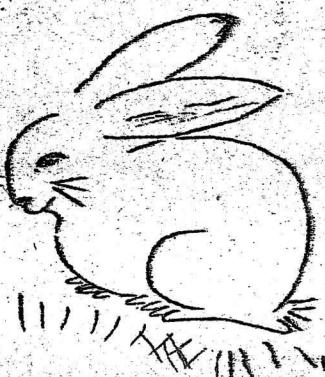
横浜市港北区青砥町609

小影山元利方  
意川集編

# 謹賀新年

今年も大いに張り切って  
山歩きを続けまーよう

委員一同



刊行予定

二月 ニース  
三月 毎月

四月 二月十一号

五月 三月十二号

二月 菅平スキーリ

クラス山行のスラン

第62回 支部山行

菅平スキーリング

2月10日～12日まで（二泊三日）

参加希望者は左記係まで申し込んで下さい。

申込〆切は一月末。

（費用） 約三〇〇〇円

（打合せ） 2月7日（木） 19時より 大映前、小町にて

（切符） 横浜→上田→菅平→仙仁→須坂→長野→横浜  
の回遊券を貰うこと。（回遊券一回10円）

（集合） 2月9日 19時 横浜駅東口 待合室前

（係） 落合 正次 横浜市戸塚区田谷町一、四五三

## お知らせ

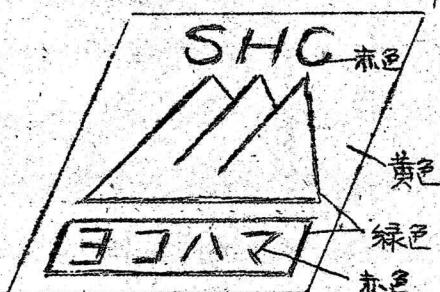
△ 支部定期集会について

二月は都合によりオ一木曜日(6日)に行ないます。

又、3月からはオニ火曜日(6日)に変りますので、御商運いのないように願います。

△ 支部の旗について

新しく会員へ送らるたるもの多く、山行の時の目標にも便利なので、今度支部の旗を之枚作りました。山行時に採用いたします。



(腕マーク実物大)

△ 歌集用アーリントについて

十一月より毎月歌集用アーリントを押表することにし、すでに二回配布しましたが、一、二月は配布せず、三月にまとめて最終用まで押表します。御了承下さい。

△ 支部備付図書

次キーの手引きとして左記の図書を購入しました。写真にてわかりやすく説明しておりますので初心者向です。読みたい方は委員まで

「スキ・技術手帖」 山溪文庫(11)

△ フラスのマーク出来る

爆米のフラス用腕マークは12月集会にて图案が決り、注文してしまったが10日に出来上りました。(一枚100円)全員購入して下さい。山行にはマークをつけて参加しませう。

2月定例集会  
6日(オ1木曜)

18時30分より

影山氏宅

3月定例集会  
12日(オ2火曜)

18時30分より

場所は未定

(消  
失)

△ 金子忠好さんニ世間誕生・馬の年さんだそ  
うです。おめでとうございます。

△ 遠藤光子さん、正月赤倉にスキーに行き、  
骨折で下さうです。自下、磯子の友愛病院  
に入院されているとの事。  
早く元気な姿を見せて下さい。

△ 正月10人スキは落合リード以下四名で、  
雪不足のため猪を赤倉に替えて大いに滑

り転んで未だ下さうです。

△ クラス新年山行は参加九名(内幹外二  
名)の賑わいでし下が、あいにく降雪に  
ゆがわいされ登るのをあきらめ、日原  
にて道んで未だとの事です。

(お願い)

△ 我クラスクも山行にスキー行を取入れてから  
早々四年、大倉駅を上りられた方が多くな  
りました。そして三「さん」とお歳は毎年  
一回は必ず新年行本をけれ事とまつ方を出  
て表ました。下のもしは振りです。  
そこで四年に、スキー・シートでんを返り見て、  
とまつ等集号(しむごう)を発行したりと  
考えていきます。大いに発奮し、番号のよう  
に集を運らせて下さい。×切二月末。

昭和38年2月6日發行  
S·H·C 横浜支部

横浜市港北区青砥町609 小川方  
編集・影山元芳

オ63回支部山行

# 藏王温泉 スキー場

3月8日～10日  
(2泊3日)

(交通) 上野 ----- 山形 = 藏王温泉

(費用) 約 4000円 (交通費・宿泊費含)

(打合せ会) 2月26日(火) 19時より“小町”

参加者は必ず 打合せ会に来ること。

◎ 旅館は11日まで予約してありますから

3泊希望者は申し出て下さい。

◎ 皆様の御希望に答えて3月のスキーは  
藏王に決定しました。今シーズン最後の  
スランですから多數参加される事を期待  
します。

(係) 蓋合正次

横浜市青葉区田端町1453

## 新年会報告

去る一月十八日、福富町の大田寿司にて参加二十名で行なわれました。

席上、三十八年度の委員選舉を行ないました。本部より岩崎東二郎氏が出席され、又新田会員が久々に振りに顔を会せるなどは新年会ならではの事。毎年に、福引に大いに樂しみがあり午後九時に散会しました。

△会場にて作成年賀年

につきても引きの年賀のかわいいの。

キジの山 喜屋あね子 は年のみな

小ゆやまと おつかりしたがくさのよして。

處として さ木み野にありさんねんぬ。

木のけ店 山を下つて 走可する。

丹天山 友とつどいし 走思ひ。

酒のめす あの最も医薬のよきがよき。

## [38年度新年会々言報告]

### (収入)

会費	10,000.-
ノフブ	900.-
壇鏡料	1565.-
<hr/>	
12,465.-	

### (支出)

座料	500.-
料理	20
スジース	20
あら瀬	5
福引商品	21
	300.-
	1680.-
	985.-
<hr/>	
12,465.-	

差引残高 = 0

以上の如く附報告致します。

岩崎(本部)、浜野、小川、酒井四元より  
御寄附をいたしました。

あ知らせ

## 新年度委員選出結果

- ◎ 小川美利 十八  
◎ 中山一重 二十七  
◎ 景山正春 二十八  
◎ 酒井國榮 二十九  
◎ 萩合正次 三十二  
◎ 有義清 三十五  
◎ 金子忠好 三十六  
町野恵美子 三十七  
小山俊次 三十八  
八田幹雄 三十九  
高橋久子 久保木 三十九  
赤木・佐藤泰 三十九  
佐々木和子 黒木 三十九  
文夫・佐藤義彦 三十九  
本田美智子 桐 三十九  
森善利 三十九

## ◎ 有義清

- 百代岸大 竹内  
新右・遠藤景子  
大井俊輔、内藤  
喜久子、久保木  
赤木・佐藤泰  
佐々木和子、黒木  
文夫・佐藤義彦  
本田美智子、桐  
森善利

## 山行報告

一月の本倉スキーリング一七〇。  
受付のコンティンションのもとに看板はリ  
フトを使い標識には歩み、夜間は無堂ス  
ロードでナイターを楽しみ、三日間をフ  
ルに滑り大いに走り足をみがいてま  
した。参加者六名が外三名

## 山行報告

二月アルペム山行の件  
過去の山行足跡を残すためにアルペムを  
作成していきます。

クラブ山行に参加された方で写真のネガ  
をお持ちの方は御貸し願えませんか。

係は 萩合・金子両氏です。

以上の結果回数の七回に39年3月まで

クラブの運営を頑張ることに決り  
ました。皆様も新委員に協力されよう  
良いクラブにしてゆきましょう。

東日本山行  
丹沢主脈  
32.3.23



お知らせ

35年より行なわれて来まし玉舟  
天シリーズは、今年は都合上少  
り中止します。  
尚、天登りを行なう事あれば申一  
出で下さい。希望者多数の際は遠隔講習  
会を開きます。

## 月例について

今迄毎月第一木曜日に行なゆせてはまし  
正集会は第一火曜日に三年ぶり更に石  
ります。印矢島下り、又木曜日は都合  
悪かつた方には出席を免るは事可行なう。

12日  
3月12日  
(第2火)  
定期集会です  
18時30分  
場所 追加

2月26日  
(第4火) 日  
準定期会です  
19時より  
天映前“小町”

XE

SHC 横浜支部

横浜市港北区青砥町609 小川方  
編集・影山元芳

# ニュース

## 会則改定案を決る

二月二十六日の委員会で

今般、会則を一部改定し、調則（山行及慶男見舞）を設けることにしたいと考え、二月二十日までの委員会に於て別項の案を作成しました。

三月十二日の定期集会にて最終決定をしたいと思いますので、それまでに、会員各位に於て検討され、御意見、御希望を押寄せ下さい。

尚集会席上にて述べられても、手紙で送り籠様です。

此の会則改定にともない、種々の事情により、今迄毎月集会席上にて徵集していた会場費（五〇円）を止め、年額

会費六〇〇円としたいと考えます。これについても御意見を仰聞かせ下さい。

今迄集会に毎月出席したとすると  
50円×11ヶ月+400円=950円

となります。が、一度も出席しないとすると、400円だけでも、しかりニン  
不、部報算は郵送されます。この場合送料160円（年額）がかかります。

今回の会費改定案はこの様な矛盾をなくすためで、全員同一会費とするし、実際には値上がりはありません。

皆様の御意見を代表まで御連絡下さい。

# 会則改定案

## 現行会則

### 第一条 名称及事ム前

本クラスは「新ハイキンズクラブ」横浜支部と称し、事ム前は代表者宅に置きます。

### 第二条 目的

本クラスは雑誌「新ハイキンズ」を通じて知り合つた人々が、相互の親睦を図りつゝ樂しみ幽遊を行ふことを目的とします。

### 第三条 行事

本クラスは第二条目的推進のため左の行事を行ないます。

- ① 毎月一回集会及出行の歴程
  - ② 会報等印刷物の発行
  - ③ 会員相互の連絡及びその他
- 要と認める行事。

### 第二条 名称及事ム前

本クラスは「新ハイキンズ」を通じて知り合つた人々が、相互の親睦を図りつゝハイキンズを樂しく行う事を目的とします。

### 第二条 目的

本クラスにはハイキンズ愛好者で雑誌「新ハイキンズ」の愛読者なら誰でも会員となること本会乗ます。

### 第二条 会員

入会希望者は指定の用紙に記入の上申込を古めとします。

### 第四条 委員

本クラスはオ三番行率推行のため  
顧問若干名、大表一名、運営委員  
五名(女性二名含む)を置きます。

委員の任期は二年とし、その半  
数は一年毎に改選し、副代表一  
名、運営委員二名(女性一名含  
む)を置きます。

#### オ四条 行事

本クラスはオ二条目通りため次の  
行事を行ないます。

① 每月一回、集会及び山行の開  
催

② 会報地印刷物の発行  
③ 会員相互の連絡及びその他の  
委員と認める行事。

#### オ五条 委員

本クラスはオ四条の行率推行のた  
め次の委員を置きます。

顧問 若干名、運営委員 五名  
委員の任期は一年とし、代表者  
及び会計は委員の立選により選出  
します。

#### オ五条 会費

本クラス運営のため会員は年額、  
六〇〇円の会費を納入するものとし  
ます。

会費は三期に分納し、納入期は四  
ハ・十二月とする。

#### オ六条 会員

本クラスにはハイキンク登録者で  
ある。

#### オ六条 会費

本クラス運営のため、会員は次の

報記「新ハイキング」の受講者なら誰でも入会できるが、本クラブの主旨に賛成した者でなければならぬ。

但し、支部会費一ヶ月以上滞納した場合は会員外とし、以後の連絡事務は一切行なわないものとする。

入会希望者は前記の用紙に記入の上申込み、クラブのワーサンを購入するものとします。

会員は集会及山行を合せ年間六回以上出席する義務がある。

#### オ七条 会員の資格

- ① 一本クラブの会員でクラブ在籍三年以上の者で、住所変更その他の理由により、クラブ員としての活動に支障をきたす恐れのある人は自動的に会員にならる。
- ② 会員は年額四〇〇円を会費とし

会費を納入するものとします。

① 支部会費は年額四〇〇円とし四期

に分納します。

② 集会費として、毎会に出席した人は当日会場にご指不され正会員をへ会場費及茶菓料代として、納入するものとします。

#### オ七条 会計

本クラブの会計年度は毎年四月一日より一年とします。

会計は年二回の会計報告をするものとします。

#### オ八条 附則

本会規則は集会出席者の名以上の会員を擧げて変更することが出来ます。

本会規則は昭和三九年四月一日より実施します。

昭和三五年一月十四日  
一部改定

田代に納入する。

③ 会友には部報、ニース等クラブ

各行の印刷物を全般に配布する。

④ 会友は集会及山行を合せ年間二

回以上出席する者がある。

但し、特別な理由ある人は除く。

#### 八八条

会計

本クラブの会計年度は毎年四月一

日より向う一年とする。

会計は年二回の会計報告をするものとします。

#### 八九条

細則

#### 八十一条

原則として支那山行田には每人

山行を行なわるべし。

② 支那山行を行なう時は最低一回の

打合せ会を挙げ、参加者は必ずこの打合せ会に出席すること。

但し、都合悪い場合は係究必下車

輪を下さること。

③ ブラフ員以外が支那山行に参加する時は、名前、氏名、年令を打ち合せ会にて提出申一ること。

④ 部員以外の者が支那スキーリングに参

加する場合は監修会費として100円を納めるべし。

⑤ チカをした場合漏定する迄の

費用は支那にて負担する。

⑥ 但し、山行を許可してないため

個人山行の事故算に一切当支那は

責任を負はない。

但し、要求あれば救助に出るべくあります。

昭和35年2月10日 一部改定  
昭和35年3月14日 一部改定

△慶祝見舞△（会員も含む）

① 会員が結婚した場合、記念品を贈呈する。（約500円）

② 会員が病気で一ヶ月以上寝た場合、即ち見舞をする。（約300円）

③ 会員が死んだ場合は会員が死んで表して会葬する。（約2000円）

△備品△

会員は支那事件の圖書及文庫品を贈る

贈る二点が出来り。

贈用する場合は委嘱に申出ること、又貸付絶対にしない事。

既に、天孫のみ当会の圖書等をとして一日二〇〇円を納めること。

前回

△十一条

本会は年会出席者の名以上の義理を得此の委嘱することができない。

本会は毎年の年会費一千円を取扱います。

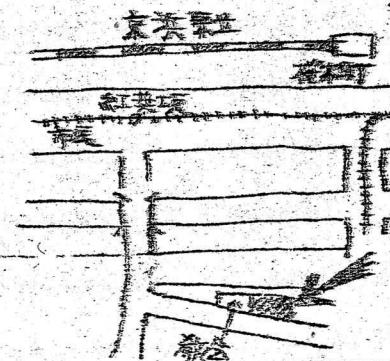
## 定例集合は三月二日(火) 婦人会館にて

三月十二日(火)の集会は機不運車直ぐの車両、婦人会館へ会堂にて行ないまして会計は定の核算を行なひますので、会員は本数を以下参考して下さい。

### 藏王スキー場

保の都合で

越後中里へ



三月十二日(火)

(一泊二日)

食 費金正味 一千五百四十円

# ニュース

昭和38年3月12日発行  
S.H.C 横浜支部  
横浜市港北区青砥町609-11川方  
編集・影山元芳

## 本年度前期山行地決まる!!

オ64回 オ 回本部集中山行

奥羽方面

4月7日 (朝発日帰) 棒の折山 (休、暮食有)

オ65回 天幕設営訓練

丹沢

4月21日 (夜発日帰) 寄天ヶ原 (休 小川)

オ66回 富士周辺

5月中旬 (夜発日帰) 抑坂山塊 (休 未定)

オ67回 峰川岳

6月2日 (夜発日帰) 平標山 (休 中山)

オ68回

7月中旬 (2泊3日) 丹沢キャンプ (休 未定)

オ69回

8月中旬 (2泊3日) ピアルアス 白馬岳より白馬大池 (休 有藤)

オ70回

9月中旬 (夜発日帰) あ月見山行 (休 未定)

第64回山行  
コース No.43号

本部集会ハイキングに参加

至飯能

# 棒・折山 (九七六米)

龜山三恋にまつかる、いとも奇怪な伝説をもつ棒・折山はドーム型の草山で、とりわけ川苔山の眺めは素晴らしい。

各支部が九コースより入り、山頂十四時に集合。当支部は⑧のゴンジリ天よりのコースを取ります。徒步約二・五時

間の軽いハイキンです

す。大勢参加される事

を希望します。

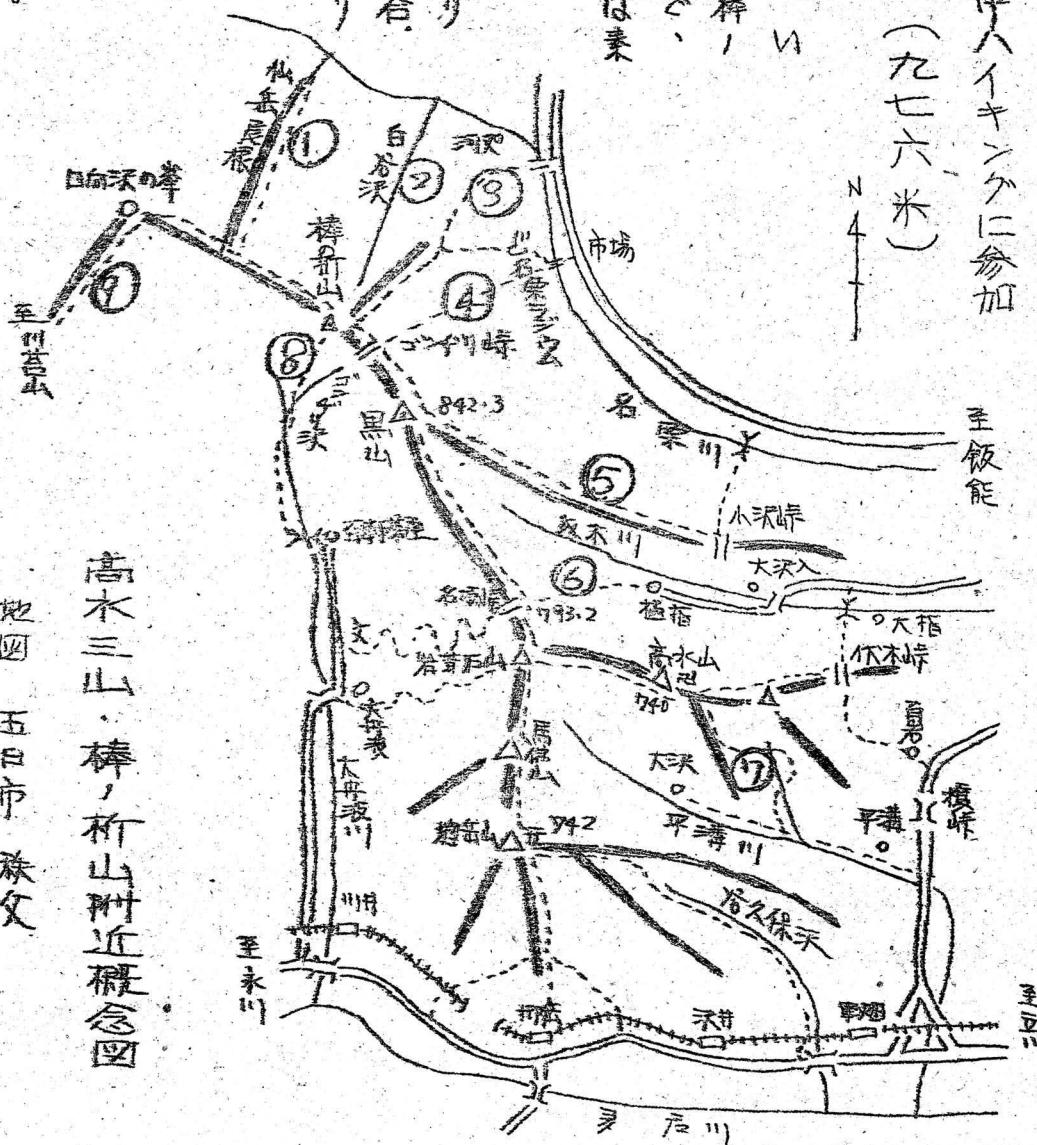
下山を同じコースです。

高木三山・棒・折山附近概観図

地図 五百市 義父

38. 3-12

ニコース No.43号



前

後

間

約

4

3

3

3

4.5

2.5

(健脚)

持志家向

下山

(エンジニア)

支部

天

屋

駅

(川

寺

下

山

谷

村

井

田

水

に

て

各コース前後時間  
約43分(歩き)  
33分(走り)  
33分(健脚)  
2.5分(持志家向)  
下山(エンジニア)  
支部(天)屋駅  
(川寺下山)  
寺谷村井田水にて  
テント設営訓練

4月21日

積み聚籠口名庄町アリ

(支合) 約五〇〇円  
(打合) 四月四日(木) 午後七時より  
午後七時まで  
小野にて  
参加の方は既事この前念せに生  
席して下さい。  
(保) 落合正次 ナガミヨシタケル、四五三  
斎藤 清 南区別所町八八八

新しくクラブの備品として購入したテント  
の設営訓練を行ないます。  
夏山行を考えて叢つて参加して下さい。

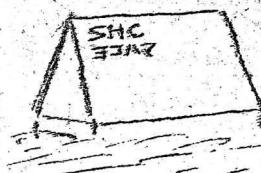
(コース)

横浜市立川上川井町西野(保) 水川竜利、卷立区青砥町六四九

茶屋一丁目シナリオ一棒、前山

帰りも同じコース

集合時間は打合せ会にて定めます  
までの四日都合悪く来られない方  
は保まで連絡して下さい。



## 38年度 委員の分担決了

4月9日(火)は定期集会です  
18時30分より  
桜木町近く  
紅葉坂  
「婦人会館」

3月26日(火)  
準定期会  
横浜大映  
“小町”  
午後7時より

顧問、浜野条治、加藤喜代子  
代表 小川 龍利  
会計 濑井 国榮  
企画 萩谷正次・斎藤清・金子忠好  
中山一重・影山元芳

〔お知らせ〕  
十一月に施行した収集(Ⅱ)の追加アリ  
ントが出来ましたので配布します。  
各自でとじて、大いに活用して下さい。

④後期は集会を影山氏宅にて行ないまし  
たので⑤集会費、⑥会場費はありません。

## 〔残高〕

上記の通り相違ありません  
(会計係)

[収入] 前月繰越 7849.-  
支部会費 4200.-  

---

12049.-

[支払] 部報・ニュース 1870.-  
通信費 1030.-  
集会費 690.-  
新年会補助 900.-  
山行補助 60.-  
図書購入 250.-  
写真代 330.-  
文部省表作 1000.-  
雜費 1200.-  

---

7330.-

会計報告 37  
10月  
5  
38  
2月末

# ニュース

オナ生号  
昭和38年3月20日発行  
S H C 横浜支部  
横浜市港北区青砥町609 小川方  
編集・影山元芳

## 会則改定さる

三月十二日 定例集会にて原案通り承認。

去る十二日(火)紅葉坂、横浜市婦人会館にて行われた定例集会にて、ニュースヤ42号に発表した会則改定案を出席二十一名で検討し、原案通り承認しました。

改定された会則は至急スリントし、員様に配布する様手配しました。四月九日(火)の集会にて渡し出来ると思います。

改定により会費は年額6,000円となり、集金袋は廃止されました。四月九日は一期分(=600円)を納入する日です。忘れまい様、会計”に納めて下さい。

又、本年度より多少義務づけられましたか、会員同志であつても顔を知らない事がない様にしたわけです。都合悪くこの規約に触れる人は至急「代表」まで連絡して下さい。

尚、会友制度を設けましたので、三年以上のお在籍者で会友になられる方は「代表」まで連絡して下さい。

三月もは毎月“”、もうすぐ桜の便りも聞かれそうです。冬眠されていた方々の活動される時期となりました。本年前期のスランも発表になり、テンントも四月には出来上ります、大いに歩きましょ。

## 支 部 山 行 の 足 痕

32年2月支部発足以来、多数の会員の出入があり、現在40名となりました。

33年以降の会員は10名ですので、発足当時の山行地等御存知ない方が多いので、こゝに足跡として30年3月までの100回に近い山行を書く事にしました。

ニュース、部報等に登載されたデーターともとに作成しましたが、中には不明なものがありますので空欄にしておきます。

支部設立準備会	31年12月5日	通町会館
発起人	平本和夫、(浜野条右氏協力)	
支部発会式	32年2月7日	通町会館
オ一回山行	32年3月23・24日	丹沢主脈
支部報オ一号発行	32年9月5日	
ニュースオ一号発行	34年11月15日	

オ一回	32・3・23	5・24	丹沢主脈縦走	2名(一各)
5・12	7・28	大菩薩嶺	箱根・金鳞山	(再び)3名(一各)
7・15	10・5	箱根・内輪山	西丹沢・大越路	5(2)
11・3	12・15	奥多摩・川苔山	丹沢・ヤビツ	2(1)
12・15	13・15	大菩薩嶺	奥高尾・神馬山	8(4)他1
13・16	14・16	熱海・玄岳	丹沢・大表尾根	7(2)
14・16	15・16	奥高尾・神馬山	丹沢・源次郎沢	10(4)他1
15・17	16・17	丹沢・松果山	奥秩父・飯盛山	9
16・17	17・18	(東明のため中津川に) 丹沢・神山	丹沢・神山	7(2)他3
17・18	18・19	丹沢・水無川	丹沢・天ヶ原	10
18・19	19・20	奥秩父・乾徳山	武甲山	4(1)
19	19	大峯吉連耶山	(丹沢)	(4)

オ 20回

38 37 36 35 34 33 32 31 30 29 28 27 26 25 24 23 22 21

オ 19回

4 24	4 10	3 27	2 21	1 24	12 6	11 22	10 18	9 6	8 16	7 10	6 14	5 17	4 19	3 8	2 15	1 18	12 7

本部集中オ 2回  
玄岳

丹 天 ミ ズ ヒ ツ 川 苔 山	大 苦 薩 摩 主 張 総 王	丹 天 大 室 山	伊 豆 天 大 室 山	丹 天 三 峯 山	谷 川 岳 天 見 左 物 候	丹 天 セ ド の 天	南 ア 駒 岳	飲 事 ハ イ フ	奥 秩 父 大 鳥 山	丹 天 三 峯 山	浜 石 岳	丹 天 新 茅 の 沃	奥 秩 父 大 鳥 山	丹 天 三 峯 山	丹 天 三 峯 山	丹 天 三 峯 山	丹 天 三 峯 山

(参考書)

オ 39回

57 56 55 54 53 52 51 50 49 48 47 46 45 44 43 42 41 40

35.5.22

11 19	10 15	9 23	8 19	7 15	6 11	5 28	4 9	3 26	2 19	1 22	12 4	11 12	10 13	9 9	8 14	7 30	6 12

大苦薩摩

妙 義 山	支 部 オ 1回 目 中 (4コース)	美 ノ 原	北 ア 白 馬 三 山	入 笠 山	奥 多 良 日 出 山	赤 倉 ス キ ー	丹 天 觸 割 山	高 松 山	日 光 白 根 山	帶 邪 山 ナ ト ハイ	上 越 国 境 縦 走	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)
(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	(南 天 中 止)	

3(2)

74 73 72 71 70 69 68 67 66 65 64 63 62 61 60 59

ノ 58 國

36.12.3

丹波  
越後  
佐賀  
長崎

10(2)

丹波シリーズ

7(3)他一

37.1.13.15

霧ヶ峯スキーセンターハイキング

15(6)他5 オー回 35.4.17

春次郎天

2(0)

2.17.19

普天寿子

15(6)他5 オー回

新草の次

5.29

3.25

大岳山  
木馬を登る

1(1)

ミズヒルの次

7(1)他1

4.6

妙義山

5.19.20

黒取山

3(0)

6.17

丹天壁か友

5(3)他1

丹天寄天キヤニ天

7(1)他1

7.21.23

丹天壁か友

6(3)他1

丹天寄天キヤニ天

3(0)

8.12.13

丹天壁か友

5(3)他1

丹天寄天キヤニ天

7(1)他1

9.16

丹天壁か友

5(3)他1

丹天寄天キヤニ天

3(0)

9.30.10.1

丹天壁か友

5(3)他1

丹天壁か友

4(1)他1

11.5.6

丹天壁か友

5(3)他1

丹天壁か友

3(0)

12.2

丹天壁か友

5(3)他1

丹天壁か友

4(1)他1

1.13.15

丹天壁か友

5(3)他1

丹天壁か友

3(0)

2.10.12

丹天壁か友

5(3)他1

丹天壁か友

2(0)

3.10.11

丹天壁か友

5(3)他1

丹天壁か友

2(0)

18.17.16.15.14.13.12.11.10.9.8.7.6.5.4.3.2

丹天壁か友

5(3)他1

丹天壁か友

3(0)

3.17.4.4.22

丹天壁か友

5(3)他1

丹天壁か友

2(0)

5.10.13.12

丹天壁か友

5(3)他1

丹天壁か友

3(0)

6.10.13

丹天壁か友

5(3)他1

丹天壁か友

2(0)

オ19回	3.7.1	セドの沃右衛 <small>(雨天中止)</small>
オ20回	3.7.1	ミズヒの沃 <small>(雨天中止)</small>
オ21回	3.7.1	金谷一沃潮行
オ22回	3.7.1	春次郎天下降
オ23回	3.7.1	4(0)
オ24回	3.7.1	10.28
オ25回	3.7.1	11.18
オ26回	3.7.1	谷川岳天見物
オ27回	3.7.1	モミゾ沃
オ28回	3.7.1	5(2)

以上の如く山行及準山行を行なつてきました。また、13回の中止を含まめて居りますので、現在皆様に併連絡しておる山行回数と違つてしまします。此の際判りやすく、片止き含めて通し番号にしていきます。

43号発表の山行を次の如ご回数別に訂正します。

オ75回	4/7	樺ノ折山	(保)落合正次 清
オ76回	4/11	東洋大幕設営訓練	人川章利
オ77回	5/12	御坂山塊	金子忠好
オ78回	6/2	平標山	中山一重
オ79回	6/2	丹沢キヤニ	小川章利
オ80回	6/2	ウサギ	斎藤清

オ19回 3.7.1 セドの沃右衛(雨天中止)

ニュース

## 丹沢にて一ツづれ

21

丹沢にも空中ケーブルが出来た。小田急電鉄の資本で、水無川本谷山荘の裏手より立派での計画。本年六月着工、来年三月完成との事です。花立には元ラッカス金山荘も出来

3とか。

### お知らせ フラフの本年度予算

会費	21,000.-
繰戻金	4,719.-
	25,719.-

会場費	8,000.-
菓子代	3,000.-
通信費	3,500.-
ニコース部費	2,500.-
図書費	1,000.-
車山費	1,500.-
予備費	6,219.-
	25,219.-

38年度予算を検討いたしました。  
上記の如くござが、会場費等  
を少々増加するに差え、フラフの備品  
モノつても増えて行きたいと思  
います。運営費等が少く、ESD等の  
もせ下さり。

四月よりニュース發行は、入り、金子忠好  
氏が担当してくれます。

昭和38年4月9日発行

S H C 横浜支部

横浜市港北区青砥町609小川方

編集 小川龍利

二二一八

第77回 支部山行

## 御坂山塊

5月12日（夜行日帰り）

〔ユース〕 河口湖 — 御坂トンネル入口 —

御坂山 — 黒岳 — 破風山 —

節三郎岳 — 大石峰 — 節刀ヶ岳

— 十二ヶ岳 — 王無山 —

長浜村 — 河口湖

船津沢 — 河口湖

又は

大石峰 — 大石村 — 河口湖

船津沢 — 河口湖

〔係〕 金子忠好

横浜市港北区十日市場市営住宅117番

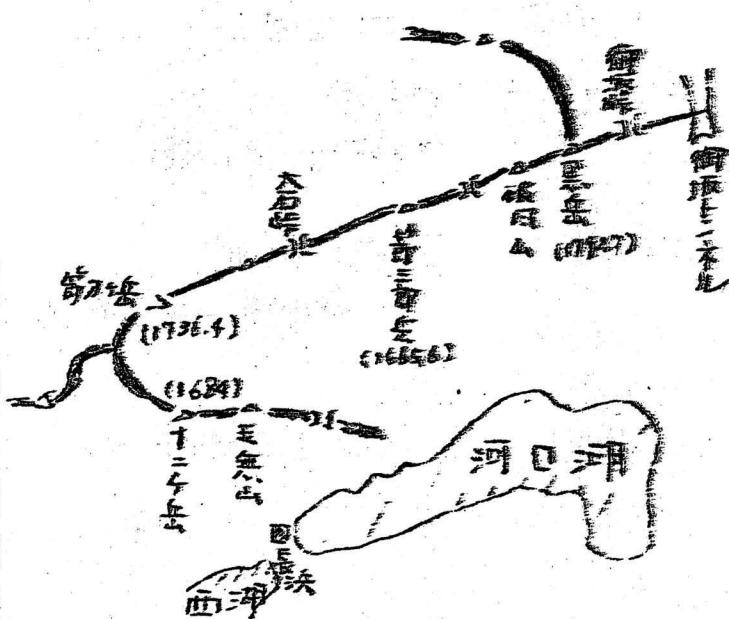
〔費用〕 約 1,000 円

〔打合せ会〕 5月8日 18時30分より “小町”

## 御坂山稜

御坂峠から、山塊を尾根伝いに下って、大石林か、長浜村へ下るコースで、相当深い山であるため、訪れる人も少なく、そのため、富士と五種を左に、南アルプス、甲府盆地を右に見ながら、海拔1,800m近くの尾根の走が楽しめます。御坂トニネル入口脇には、大宰治の文学碑「富士には月是草木良く似合う」があり、御坂山塊の置生岳上、十二ヶ岳の附近は急峻で、十二ヶ岳附近では岩の露出した登道があります。

全コースを通じて脚下の河口湖、黒々とした原始林、高くそびえる富士山等、爽風吹き飛ぶ美麗が続きます。



(地図) 5万分の1 谷村一甲府

(3)

ニュース 第45号

## 支部の備品

プロジェクト

(スライド用映写機)

保管係 決る

以上

図書

山丘

講座

二巻

(白水社)

三巻

四巻

地図の知識

(岩波)

(写真文庫)

スキーハイク

(山溪文庫)

借用したい方は係迄御連絡  
して下さい。

小川龍利

以上

夏用天幕(6人用)  
グランドシート一枚  
附属品一式

中山一重

Tel ⑥3) 035

# 5月定期集会

いづ 14日(水曜)  
どこ 紅葉坂・婦人会館  
なんじ 18時30分より

國人山行 昨年定期の丹沢  
三ツ山が桜の都  
合にヨリ中止となつました。その正  
月一度の支那山行に山席出来な  
い方多々ある事と思ひます。それ  
で今后個人山行計画等発表して頂き  
来しい山行をしたいと思ひます。  
今後もこそ、次の計画がありま

## 天幕設営訓練

4月21日

寄宿寮出合所

集合 横浜駅稚鉄改札口前  
午前7時30分

⑥ 打合せ 4月18日 小町にて

18時30分より  
今シミズン最後のスキーウ  
ザラメ雪の上で思ひきり滑

## 一鳳凰三山

5月5・6日

泰山中山一重

種類をほりし 静かな山行  
種玄未至と思ひます。

一月山へスキー 4月28・30日  
係落合正次

昭和38年5月14日発行

## NEWS

S.H.C 横浜支部

横浜市港北区青砥町609小野  
編集：小山龍利

ガ78回支部山行

## 平標山

6月2日（前夜発日帰り）

〔コース〕 上野 — 越後湯沢 — 元橋 —

松手山 — 平標山 — 平標小屋 —

三国峠 — 法師温泉 — 後雨 — 上野

徒歩約7時間

〔費用〕 約1500円

〔係〕 久保田治・酒井国榮：中山一重  
申込み 中山迄

中区伊勢佐木町2-45 TEL(68)0353

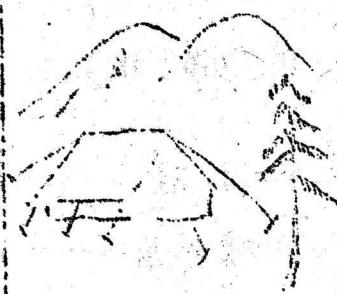
〔打合せ〕 5月23日 19時より 小町にく

立山植物の宝庫として、又仙。倉谷川岳の展望地として特志家に親しまれ水でいた山も、又はバス、その他便利になり誰にでも行き易うになった。山頂附近には一面の湿地でハツサンコウシラ、マルバモウセンゴ、キンコウカなど群落し大いに楽しめることでしょう。

6月例会  
11日(火曜)

紅葉坂婦人会館

18時30分より



6月の例会より、支部  
旅行の秋葉を持つてさ  
せて下さい。一つずつで  
もおぼえて、山行の時  
金員を合鳴するのも樂  
い事と思ふ。

7月支部山行予定日

26日～28日(3日間)

昨年と同じ寄沢に於て行う予  
定です。多数参加して下さい。

山行報告

棒の折山集中

参加者9名

空模様を気にしながら横浜を  
出発、川井より霧雨の降るバ  
ス道をテフリ、ゴンジリ沢の  
恩いがけない急登にあえぐ。  
各支部の手渡と相手に迎えう  
れで頂上に到着。しかし散会  
1正直后は、決してもよせがき  
トサイインをして、記念の手抜は  
もらってきました。

個人山行

丹波葛葉川(参加者2名)

連休に南下へ行く予定が勤務の都合でだめに  
なり、再びの天と尾根をさ疇らーを一ヨー  
た。

# 水芭蕉の咲く 尾瀬

(注) 申込の際は、必ず屋根の旅コーズのオーダー用紙(6月8日~10日)と明示して、運営に専念すること。

6月8日~10日(火曜日~木曜日)

宿泊料

コース

コース 夕食 施設料金料不<sup>レ</sup>、此等(以降)

落合正次

30分 大諸水<sup>レ</sup>、三草湖<sup>レ</sup>、尾瀬

穂高町田舎町一、四五三

丁玉<sup>レ</sup> 東京(アリ)アリ前中製作

足利<sup>レ</sup>、那須<sup>レ</sup>、下田代(火)<sup>レ</sup>、下田代(水)<sup>レ</sup>

毎年東武鉄道の本館に行く

アマメ平<sup>レ</sup>、富士見<sup>レ</sup>、美郷<sup>レ</sup>、

いわ尾瀬のハイキングです。

温泉<sup>レ</sup>、足利新宿<sup>レ</sup>、茅野<sup>レ</sup>、

リーダーは新ハイの本館又は支

三七五〇日(唐令金五五〇四月三十日) 計の方です、このコースは落合

申込<sup>レ</sup> 東武鉄道各案内所<sup>レ</sup>

大人が行く事ですから少費用

浅草駅内 TEL(841)9987 お預け下さい。

有楽町中央口 TEL(201)2206

地下鉄西銀座駅 TEL(561)4864

産経ホール入口 TEL(231)6410

東京駅八重洲口 TEL(271)3281

# 山行計画連絡所

「ホールデン・ヴィーグルズ」

支部山行に参加したいが、打合せ当日出席出来ない方のために、連絡所を影山さんにお願い致しました。必要な事項は左記に伺ひ合せて下さい。尚、山行係には革もつて打合せ会にて出席下さい。尚、山行係には革もつて打合せ会にて出席下さい。

## 影山 元サ

例会

5月22日(水)

19時より 小町

先日、予算会で、準備金を今  
のまゝごはんをうなぎ、趣向  
を変えて、青空の下で横浜の  
夜景を望むが、歌い、語る  
へも面白い。もう外でいいても  
裏くはなし、来月決めて、  
やへと見合すと、いう事が出来ま  
したが、おらさんいかがでしょ  
うか。

からだくらうそです。

## 南ア終走(参加者4名)

天気予報がはづれて快晴になつたかと思えば  
雨の中を一日あるいてガシクリきて、翌日の  
晴れの中で帰郷してたり。しかし、三〇〇〇  
メートルを越すピークを6つがせいたとハッ  
ととろこんでいる人もいました。聖岳逆行が  
北の方へいたが、今になって残念です。

一回向こ山の中をさきよつてみると、今日は  
往路にさしかかると入山の口から帰ってきてこまゝとゆ  
からだくらうそです。

## 月山(スキー)報告(参加者の名)

日程を一日延長しての三泊四日、オ一日目ヒ  
二日目は快晴ためぐま先、早速田山頂上に登  
頂、朝日連峰、飯豊山、磐梯吉野連峰を一望  
に眺め、下りは雄大なスロープを胸のすく様

な滑落、まことに素晴ら一ハ山岳スキーで  
楽しめた。

ニユース

オ 47 号

昭和 28 年 6 月 11 日 運行

S.H.C 横浜支部  
横浜市港北区青砥町 609 小川迄  
編集：小川龍利

オ 79 回 支部山行  
丹沢

# 寄沢 キャンプ

7月 26 ~ 28 日 (2泊3日)

## (行動予定)

26日(金) B.C 設営 (滝郷沢出合附近)

27日(土)イイバシの大滝 ～ 小屋の沢

28日(日)水棚の沢 B.C 撤収

(係) 小川龍利 斎藤清

(申込) 横浜市港北区青砥町 609 小川迄  
6月末日 × 勿

天幕生活ですが計画を慎重に、2,3回  
打合せを行ひたので、早めにメモりま  
す。参加日数は1日でも2日でも結構です  
が、食糧計画も立てて都合があります  
から、宏末まで日数を確定して下さい。

(打合せ) 6月 11 日 18時30分より 小田にて  
(地図 5万分の1 泰野)

## 寄 沢

ヤドリギサワヘヤドロギ）は、酒匂川の上流、中津川の源流高村地域を流域するため称されてい名。

塔ヶ岳を中心とする南面の諸沢へ

最も被境に属し、今も尚静寂を保つといふ。岩沢の中でも最主人氣

のあり、宿泊、漁の沢では一日

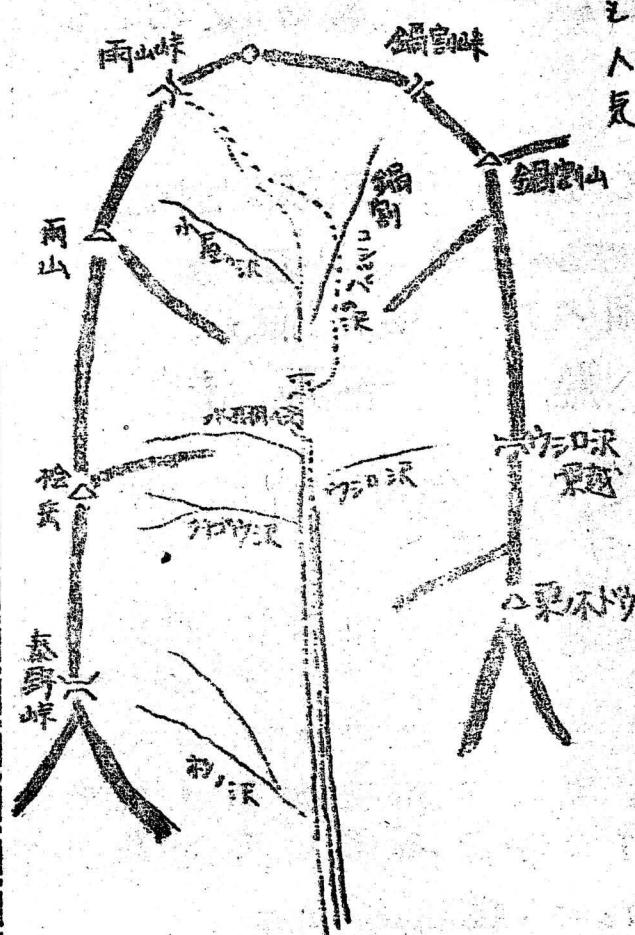
だけ、櫛の沢では一日中人に食い事も多くある。

△隊軍と同じく今年も岩沢で、キヤンバニアイヤーを賛成する事になりました。初め天幕へ泊りたい方を歓迎致します。

毎年参加の隊長の方は御承知通り

本当に譯かに過ぎない場所です。

昼夜は沢登りに、夜はキャンバニアイヤーを賛成して天幕生活を送ります。多くの方の参加を希望致ります。



”しだり原橋募集

定例集会  
ひこう 7月9日  
(火曜)  
じかん 18時30分  
ばしょ 帰人会館

ので、我が  
支部の木に  
ムグラント  
として、どう  
しひし出か  
けて下さい。

支部報へし、13号を丹沢特集として、10月頃発行した、と思いますので、丹沢に関する原稿を募集致します。  
丹沢山塊の何處でも結構です。今回の特集号は、落葉の虫を中心とし、表側のコノスガ主ですが、西丹沢方面の記録が集まりましたらまた募集号として出し下さいと思ひます。  
手近かな場所ご了のど、我が

五月十二日 拙次山鬼（中止）

6月2日 平標山 參加者 10名

卷之三

テ 賀 佐 吉 善 之 大 人 二 二

前道に咲く石楠花の花には

アミタノ無事に山頂へ到着

更には遠きものと思ひれど、遂に直

の虚漫七、虚無人感此種

成祖立為皇太子之時，嘗以三國

卷之三

此後遂之公私以爲常也

私衣蝶の山行でした。

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三



山行報告

ニユース 方 47号

## 國人山行記

6月 16日  
一層山

岩壁の葉端が山の處所  
ある海へ是れを屢取山へ成る  
ます。恰好の葉に本木は山出  
すが、木メテハイタリてても生  
育です。(前)

6月 16日  
丹波

6月 26日 (方 44)  
命婦山 (木下) 11月 12日  
6月 26日 (方 44)  
命婦山 (木下) 11月 12日  
18.30分

命婦山にて。今朝からとほり  
天晴りで、朝食後、命婦山へ向  
かひました。命婦山は、山の北側  
に位置する山で、山頂には、命  
婦山の名前が刻まれています。  
命婦山の北側には、命婦山の  
名前が刻まれています。

水素が大半で天草主導してあり  
ます。毎日、行動日替り人と  
えめらじう〔集落合王政〕  
(五合) と申す。宿泊料金 小町ラン

7月 9日

丹波(火登)

場所未定 行走E-N  
コースが有り

渕谷

6月 16日

命婦山

命婦山

オ 49号

昭和38年8月13日発行

S H C 横浜支部

横浜市港北区青砥町609小川方

編集 小川龍利

# 本年度後半期 山行地決る

オ 82回

日光

10月中旬 半月峠越之 (初心者向)  
(夜行日帰)

紅葉が真最中でしょう。のんびりした峠越之です 歩程約6時間。

オ 83回

11月

(夜行日帰)

御坂山塊 (健脚向)

5月に計画を立てましたが参加者がなく中止したので、又予定を立てました。そろそろ山が雪化粧したのでしきつて山見せてくれることでしきつて歩程 約12時間

オ 84回

12月上旬

(夕方早帰)

忘年山行 (一般向)

場所未定、夕方少し早めに出かけて一泊し、翌日用事のある方は帰るもよし、又一日近くの山を歩くのもよしという場所を皆さんでさがして下さい。

第85回

1月中旬  
(1泊～3泊)

北八ヶ岳  
高見石 及 穏ヶ峰スキー場  
よ畠高山  
み一リ雪す。  
てをくすぐりで  
い駅つまス  
歩野ゆき一  
を第はつこ  
上す。ににの  
のま屋向  
雪いで小道

恩スのバ  
ヒバ石初  
うの見  
よ畠高山

タスを  
とばらす。  
行者ア  
を飯一す。

第86回

1月下旬  
(夜行日帰)

溪谷(表知らず附近)  
雪のとらニ  
雪上ばる  
にのす来  
光龍しは痕物

タスを  
とばらす。  
行者ア  
を飯一す。

第87回

2月9~11日  
(2泊3日)

合宿  
菅平スキー合宿  
菅根山とも  
翠向人葉  
翠根山とも  
翠心にで  
透初化謹  
年す。変り、  
例ま迄あ

ハ山す。  
行者ア  
を飯一す。

第88回

3月上旬

箱根外輪山(一般向)  
雪ぶたのり  
としみ  
1. 2. 月入て  
の歩 で、い  
月久て  
下る  
月あ  
3. が  
に山

マキ  
か根い  
ば箱根  
上にと  
月桂  
上す  
に本部  
に本部  
で山す。

山の他の  
山に

少行上監督官

(四月廿四日)

四月廿四日

四月廿四日

四月廿四日

[出立日記]

昨日朝九時半出立  
(7月26日、28日)

昨日は朝九時半に起り、22時四十分後

便で新橋から乗車し、15時の四番下路に入り

車を購入し、被服キャンプの終盤迄の所

もさうしたが、四番下路にて

アーチラボムと樂へん酒し、最後に日本軍大

正門前でサブをかごに吊り下げて中止

した。サブをかごに吊り下げた際、

下層下層で沙汰をあらわせん。

足は未用にて歸して居た。一時

アホと今つて申し行ひ、娘に路の東

の新橋上、やうやく新橋を離れて諸

一帯はまだ晴れても、一時は

ハスの命湯がま

四月二十一

定例練習

9月10日

(水)

18時30分まで

個人会館

午後八時  
8月28日

(木)

舞台幕布 6時半始合

名古屋バス三万九

行支

6時半起し、朝食を食す。午後一時

も新橋を出る。一時半に新橋下りとも

ハスの命湯がま

四月二十二

第81回 支那山行

お月見

丹沢 中山峠・雨山峠 越之

9月7日（前夜発日帰り）

コース 横浜—茂原—中山峠—  
宇津茂—寄沢に沿って雨山峠—  
ユーシン—玄倉—新松田—  
横浜（歩程約7時間）

費用 約500円

係 小川龍利

横浜市港北区青砥町609

打合せ 8月29日(木)  
18時30分より 小町だんご



地図  
5分の1 泰野

# 中山峠・雨山峠

もう皆さんおなじみの場所です。中山峠はセンボとも云われております。三廻部と宇津茂をすすぶ中間にあります。先日の寄沢キャンプの帰りに越してきました。雨山峠は、寄沢と玄倉川のユーションをすすぶ地点にあり、昔はユーションをするには、皆このコースを通ったと云うことです。

寄沢・玄倉川の渓谷美をながめ、又水には不自由しませんので今年も美しい御馳走でも作りましょう。

月月に  
月見る月も多けルビ  
月見る月はこの月の月

